

2023 年 3 月 31 日

(あて先) 熊本市長

住所 熊本県熊本市東区

団体名 子育てネットワーク「縁側 moyai」

代表者 職名 代表 氏名 小野 由里 

熊本市市民公益活動支援助成金実績報告書

令和4年 11月 30日付け指令(地活)第104号により、熊本市市民公益活動支援助成金

の交付決定※を受けました事業の実績について、熊本市市民公益活動支援基金実施要綱第21条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり報告します。

記

1 助成事業名

熊本市市民公益活動支援基金助成事業

ひとりで抱え込まず、みんなでいっしょに子育て

2 助成事業の実施期間

2022年4月1日～2023年3月31日

3 助成事業の内容

・一般子育て世帯向け(非会員向け)イベント…縁側 moyai は参加者が安心して活動に参加できるよう、無料の会員制(=登録制)をとっている。まだ会員でない子育て世帯へ向けてのサークル活動をオンラインで開催し、熊本にこのような支え合いの場があることを周知した。

・産前産後支援活動…精神的にも肉体的にも負担のかかる産前産後の子育てママ支援を目的としたお話を開催。小児科医、助産師にも入ってもらい専門的な知見からのアドバイスも行った。

・会員向けイベント…会員向けのサークル活動。リアルまたはオンライン開催で行った。

4 事業の成果

助成金を活用し、より一層サークル活動を充実させることができた。リアル/オンライン講座を開

催できたことでコロナ感染状況にかかわらずサークル活動を開催することができ、そのことが縁側 moyai とまだつながっていない子育て世帯へのアピールにもなった。

5 助成事業の実施状況

- (1) 事業計画書（様式第16号）
- (2) 事業の経過又は成果を証する書類等

別添のとおり

- (3) その他参考となる資料

別添のとおり

事業収支決算書

◆収入決算

項 目	金 額	内 訳
会費	62,000	参加費収入
当該事業による収益	0	
当該事業に対する寄附・協賛金	0	
その他の自己資金	24,878	団体への寄付・協賛金より
当該事業に対する助成申請額	147,026	
その他の補助金、助成金等【D】	0	
合 計	233,904	

◆支出決算（事業別）

事業名 支出費目		事業1	事業2	事業3	合計
		ひとりで抱え込まず、みんなでいっしょに子育て			
助成対象経費	人件費	0			0
	報償費	129,600			129,600
	旅費	0			0
	人件費等合計【A】	129,600			129,600
	役務費	0			0
	使用料・賃借料	22,110			22,110
	事務・消耗品費	31,716			31,716
	委託費	50,000			50,000
	合計	233,426			233,426
助成対象外経費	活動拠点「みんなの縁側」年間賃借料	0			0
	拠点消耗品費（電球代）	478			478
	合計（助成対象外経費）	478			478
総事業費					233,904

【☆】

助成申請上限額（助成種別：ステップアップ 助成）

〔助成対象経費【☆】 233,426 円 - 控除額【E】 12,887 円〕× 2/3 = 147,026 円

※控除額…超過人件費（人件費等の合計が助成対象経費の 1/2 を超えた部分）とその他助成金の合計

人件費等の合計【A】	129,600	→	超過人件費【C】※	12,887
助成対象経費の 1/2 【B】	116,713		その他助成金【D】	0
超過人件費【A-B】…C	12,887		控除額【E】	12,887

※マイナスの場合は 0 円

◆支出内訳（事業別）

事業1〔 ひとりで抱え込まず、みんなでいっしょに子育て 〕

人件費	申請せず
報償費	講師料@30,000円×1名、@15,200円×1名、@10,000円×1名、@9,000円×1名、@8,000円×1名、@6,900円×1名、@5,000円×3名、@4,800円×1名、@4,000円×1名、@3,000円×8名、@2,700円×1名 合計 129,600円
旅費	
役務費	
使用料・賃借料	Zoom年間使用料 22,110円
事務・消耗品費	プリンターインク×4本、事務用品購入代（コピー用紙、カード用紙、マグネット、ボールペン、領収書、DVDケース、修正テープ他）計 31,716円
委託費	団体リーフレット年間発注代 50,000円

別紙（１）

事業報告書

実施年度	2022 年度
事業名	熊本市市民公益活動支援基金助成事業 ひとりで抱え込まず、みんなでいっしょに子育て
事業期間	2022 年 4 月 1 日 ～ 2023 年 3 月 31 日
事業の目的	当団体は、地元出身在住ママや県外からの転勤者ママによる子育てネットワーク団体である。子育て世帯は社会で孤立しがちな傾向にあり、特に熊本に知り合いや情報の少ない県外出身ママにとって、子育てママ同士による交流の機会づくりや、地域や社会で広く支えていく仕組みはこれまでもそして今後も継続的な課題である。子育てママや仕事と家庭の両立に悩むママにとって、相互交流や情報交換、親子での食や自然体験などの場に対するニーズは高い。当団体では、「ママ達をつなげることで、ママ達を笑顔に、そして子育てを苦しいものではなく楽しんでもらえるように」との想いの下、さまざまな視点からの子育て支援サークル活動を企画開催することで、社会から孤立しがちな子育てママや、転勤等で熊本へ転入し、地域社会につながりがない子育てママを支え、共に支え合う地域社会作りを目指している。
具体的な事業内容	■開催時期：2022 年 4 月～2023 年 3 月まで ■場所：活動拠点「みんなの縁側」、熊本市男女共同参画センター はあもにい、立田山野外保育センター 雑草の森 他 ■講師：会員、また活動を通して出会った団体、協力団体より ■参加者：会員、一般の子育て世帯 各回 5～10 組程度 ■参加費：企画内容により 0 円～1000 円／人程度 ■内容： ・一般子育て世帯向け（非会員向け）イベント 縁側 moyai は会員が安心して活動に参加できるよう登録制という形を取っているが、門戸はどの子育て世帯にも開けており、まだ縁側 moyai の存在を知らない子育て世帯向けに 2 か月に 1 回のペースで「おいでよ moyai」というイベントを開催し、団体や活動の雰囲気を知ってもらう機会とした。 ・産前産後支援活動 出産前後のママたちの身体的・精神的サポートとともに、子育て世帯の孤立を防ぐ。専門家からのアドバイスも適宜行った。 ・会員向けイベント 子育て世帯同士を繋ぎ、子育て相互交流や情報交換をはかった。ママ達をつなげることで、ひとりで抱え込まずみんなでいっしょに子育てできる環境を整えた。サークル活動を企画開催することで、社会から孤立しがちな子育てママや、転勤等で熊本へ転入し、地域社会につながりがない子育てママを支え、ゆるやかなネットワークづくりに寄与した。
実施場所	活動拠点「みんなの縁側」（熊本市東区尾ノ上）ほか熊本市近郊
協力団体	熊本市男女共同参画センター はあもにい、Haru Lab.（ハルラボ）、一般財団法人くまもと未来創造基金

事業の効果 ・公益性	・役員や企画運営ボランティアが子育てママ自身であることから、日々の子育ての中での悩みや困り事を解決するための、具体的な視点を事業に反映させた。 ・サークル活動のテーマは「交流親睦・子育て講座・親子体験・食育」と幅広く設定し、きめ細かなニーズを拾い上げ、総合的多角的に子育てママ・親子を支えている。また、参加交流しやすい機会作りに徹底して取り組むことで、多くの子育てママに自然な交流が生まれ、子育ての喜びや悩みを分かち合い、地域社会の中で共に支え合う人間関係作りにつなげた。 ・当団体では子育てママ同士が互いに支え合う「共助」システムを目指しており、参加者側の会員が、時には講師やボランティアスタッフ、情報提供者となる。自分の持つスキルや情報を他の子育てママのために活かすことで、やり甲斐や充実感、達成感の創出につながっている。近年は会員のニーズに合わせ学びの機会を深化させるべく、外部からの講師招聘も行った(なお今回助成申請した講座については、すべて外部講師によるものである)。 ・サークル活動のテーマを「交流親睦・子育て講座・親子体験・食育」と幅広く設定し、日々の子育ての中での「困った」に応えられるよう、総合的多角的に子育てママ・親子を支えた。 ・当団体の活動が、子育て当事者同士や周囲の協力を得て支え合うロールモデルケースとなり、各地で類似の取組みが生まれることを願って、事業説明パンフや活動記録冊子等を制作し、関係団体や希望者に配布した。
次年度以降の事業展望	熊本市と連携していきながら、本サークルの認知度を高め、ネットワークを拡大させ、幅広い子育て世帯をカバーできるようにしていく。会員のニーズにこたえたサークル活動の企画開催によりイベント自体の参加者の満足度を向上させ、より充実した企画となるよう改良を重ね、それに伴って参加者の枠も広げていく。
事業への思い (当事業によってどのような熊本市にしていきたいか)	熊本市は市街地や駅周辺の再開発により、今後さらに市外だけでなく県外からの移住者の増加が見込まれる。当事業ではその中でも子育て世代に焦点を絞ることで、安心して子育てできる熊本市の豊かな子育て環境を発信し、熊本の未来を担う子どもたちにとって魅力ある街として、日本、そして世界に「子育てのしやすい熊本市」としての熊本ブランドを発信していきたい。